

同窓会創立50周年に向けて

広島工業大学同窓会

会長 荒谷 壽一

同窓会の皆様におかれましては益々お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。また平素より同窓会活動に対しご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年度本学をめめたく卒業されました新卒業生の皆様には心よりお祝いを申し上げます。そして同窓会への入会を歓迎致します。初めから気軽に出席出来る会でありますので地域支部・県支部・職場支部そして学科独自の会へ是非多くの方へ出席賜りますようお願い致します。

さて鶴学園は平成18年に学園創立50周年、平成23年には大学創立50周年を迎え、来年平成28年には同窓会創立50周年を迎えようとしています。学園をはじめ大学、そして同窓会が50年を経過します。一言で50年と言っても半世紀が過ぎるということです。人間でいえば熟年期に入ったと言えますが、この歴史の中ではいろいろな出来事があり、それを乗り越えてこられました大学、同窓会の先達の方々の努力に心より敬意を表する次第です。同窓会創立50周年式典・懇親会は来年4月29日（昭和の日）にホテルグランヴィアにおいて開催する予定です。大きな節目でありますので、多数の卒業生の皆様にご出席いただきますようお願い申し上げます。

今年平成27年3月の卒業生を加えると4万3千人近くの広島工業大学の卒業生が社会の第一線で活躍されています。大学の建学の精神と、教育方針の徹底の元、OB・OGの社会での力の発揮が「西日本私立大学就職率ランキング1位」という実績を作り上げて来ました。また、大学のブランドイメージでも地域産業への貢献度や研究施設の充実等により広島県内私立大学においてこれも1位という評価を得ています。

これらの評価は建学の精神である「教育は愛なり」、教育方針「常に神と共に歩み社会に奉仕する」という精神を持ち続け、人材を育成し教育し続けてこられた大学の方針が1つずつ花開いて来た結果であると言えます。同窓会にとりましても大変うれしい事であり同窓会と大学との絆を今までより以上に強くして行く事が大切であると考えております。

同窓会も地域支部・県支部・職場支部、計54支部そして学部独自の同窓会組織と年々所帯が大きくそして充実してきております。会長として2年目となり、支部の会合にも出席させていただきましたが、同窓会は何と言っても地域・県・職場の各支部の充実こそ全体の組織力につながって来ると考えています。したがって、各支部の支部長の皆様の支部運営に対しまして心より敬意を表しますと共に、毎年度継続するという事を引き続きお願い致します。今年の新卒者の方も1000名以上社会に出られます。新卒者の方は特

に同窓会への出席を重ねてお願い申し上げます。

さて親子で広島工業大学の卒業生という方もたくさんおられると思いますが、そろそろ孫を大学へという年令の方も増えてまいりました。3代続けて広工大という時代も目前です。つながることは私は夢があると感じます。是非チャンスのある方は広工大へという事でお願ひしたいと思ひます。

来年度4月29日の同窓会創立50周年に向けて、筆頭副会長の江郷副会長に創立50周年実行委員長をお願ひし、委員会を開催しております。残り一年余りですが、思い出に残るそして同窓生がしっかりと絆を強める会となるよう役員会一致団結して努力してまいりたいと思っております。同窓会の皆様のご理解ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

終りに会員皆様のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。